

平成30年度在宅医療コーディネーター養成研修会プログラム

I. 目的

1. 在宅医療への移行およびマネジメントができる以下に掲げる人材育成を目的とする
 - 1) 病院・診療所から在宅に移行する患者・家族の意思決定を支援し、表明した意向を実現するために、医療と介護のサービス調整をする人材
 - 2) 中核病院の退院支援部門と中小病院・診療所との連携を仲介する人材
 - 3) 中核病院以外の医療機関同士の病病・病診・診診連携を円滑化する人材

II. 研修目標

1. 在宅医療コーディネーターの役割と業務内容を理解する
 - 1) 患者・家族の意思決定支援の基礎的知識とスキルを修得する
 - 2) 患者・家族の意向を具現化するための在宅サービスと関係者の合意形成の基礎を理解する
 - 3) 他機関の機能を理解し、自施設における機関連携の方法を検討する
2. 研修会の場を通して参加者同士が顔の見える関係性を構築する機会とする
 - 1) 他機関に所属する多職種と交流し関係を構築する
 - 2) 在宅医療コーディネーター養成研修会修了生と交流することによって、コーディネーターの役割を学びネットワークを形成する

III. 研修形態

1. 講演会形式の講義 1回（第6回は公開講座）
2. 情報提供とグループワーク形式 5回
3. 先進地視察1日（参加は任意）
4. 現場実習1回（参加は任意）
5. スキルアップ研修2回（参加は任意）

IV. 研修受講申込条件

1. 職種

看護師、保健師、薬剤師、ケアマネジャー、MSW、PT、OT、ST、歯科衛生士の病院・診療所と在宅をつなぐ役割を求められる者

2. 推薦

- ①高松市医師会・木田地区医師会・綾歌地区医師会のいずれかに所属する会員
- ②高松市在宅医療介護連携推進会議委員
上記①または②より推薦を受けた者

3. 出席

下記VIの研修日程：座学6回の全日程の受講が可能

V. 募集人数 40名（ほか行政職員7名）

VI. 研修会日程（時間：第1回～第5回15時～17時30分 第6回14時～）

第1回	平成30年8月29日（水）	第4回	平成30年11月28日（水）
第2回	平成30年9月26日（水）	第5回	平成30年12月12日（水）
第3回	平成30年10月24日（水）	第6回	平成31年1月27日（日）

VII. 研修場所

- 第1回～第5回は高松市医師会館
第6回 香川県社会福祉総合センター

VIII. 研修実施

司会・進行：大橋先生

グループワークのファシリテーター：当該日の情報提供担当者と在宅医療コーディネーター養成研修担当委員、在宅医療コーディネーター養成研修会修了生

準備物：情報提供用 PC、プロジェクター、参加者名簿（全 6 回ともに必要）

IX. 研修プログラム

1) 座学 6 回（情報提供と GW（グループワーク））

【30 年度講師確定】

回数	実施日時	目的と内容	研修形式	【講師・情報提供者】（敬称略）
第 1 回	平成 30 年 8 月 29 日 （水）	説明 在宅医療コーディネーター養成の目的と役割	説明	【吉澤 潔】
		情報提供①： 在宅医療コーディネーターの役割と業務内容	情報提供	【大橋英司】
		研修会の全体概要の説明 研修担当者の紹介、受講生の自己紹介	情報提供	【片山陽子】
		情報提供②： 患者・家族の意思決定支援のポイント GW 演習：意思決定支援シートの活用方法	演習 GW	
第 2 回	平成 30 年 9 月 26 日 （水）	テーマ：医療処置が必要な療養者の場の選択支援とケア コーディネーション 情報提供：訪問診療、訪問看護、訪問薬剤指導（薬局） 事例検討：医療処置が必要なまま病院から退院する事例 意思決定支援シートの活用演習	情報提供 演習 GW	訪問診療 【綾田 潔】 訪問看護 【原田 愛】 1 薬剤師 【石井侑以子】 2
第 3 回	平成 30 年 10 月 24 日 （水）	テーマ：慢性期療養者のコーディネーション 情報提供：訪問リハビリ、訪問歯科 事例検討：慢性期の事例	情報提供 事例検討 GW	訪問リハビリ 【石浜実花】 3 訪問歯科 【松尾明美】 3
第 4 回	平成 30 年 11 月 28 日 （水）	テーマ：認知症高齢者のコーディネーション 情報提供：認知症高齢者のマネジメントのポイント 認知症高齢者が利用できるサービス 事例検討：認知症高齢者事例	情報提供 事例検討 GW	医療機関 【村富秀章】 3 【大川裕子】 1
第 5 回	平成 30 年 12 月 12 日 （水）	テーマ：在宅医療連携と成年後見制度について 情報提供： 医療機関との連携（病診連携、医療機関での調整業務） 成年後見人制度 事例検討：独居高齢者への支援	情報提供 事例検討 GW	地域連携室 【安藤真未】 3 後見人制度 【十河真子】
第 6 回	平成 31 年 1 月 27 日 （日）	公開講座 演題：（未定） 講師：オレンジホームケアクリニック 理事長 紅谷 浩之 終了後、在宅医療コーディネーター養成研修会修了証書等授与式		講師 【紅谷浩之】 福井県福井市

2) 先進地視察（参加は任意）

内容：地域包括ケアシステムの実現に向けて、病病・病診など医療連携と医療介護福祉連携のコーディネートを先進的に取り組んでいる県外地域への視察
日時：（未定）

3) 現場実習（参加は任意）

内容：在宅医療を行う医療機関において実践の場への同行訪問
日時：未定 協力医療機関と受講者と調整の上で決定

4) スキルアップ研修（参加は任意）

①アドバンスケアプランニングと意思決定支援について

内 容：専門の外部講師を招き、講義およびグループワーク形式により学習する。
講 師：西川 満則先生（国立研究開発法人国立長寿医療研究センター）
日 時：平成30年10月6日（土）15時00分～18時00分（予定）
場 所：高松市医師会館 5階ホールおよび2階大会議室
対象者：今年度の受講生、在宅医療コーディネーター養成研修会修了生 等
参加者数：80名程度

②在宅医療コーディネーターの役割について

内 容：コーディネーターとしての現状報告等（意見交換）を行い、課題等を共有することで、今後の地域包括ケアにおける役割について学習する。
日 時：平成31年 2月27日（水）19時00分～21時00分（予定）
場 所：高松市医師会館 5階ホールおよび2階大会議室
対象者：今年度の受講生、在宅医療コーディネーター養成研修会修了生
定 員：80名程度